

令和4年度における新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金を活用した事業の効果検証について

企画財政課まちづくり政策係

1 はじめに

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」（以下、「臨時交付金」）が令和2年度に創設され、次の使途に応じて様々な取組に活用してきました。

◆使途に応じた分類

① 通常交付金分 [令和2年4月創設]

新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、家賃支援を含む事業継続や雇用維持等への対応、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図ることを目的とし、自由度高く活用することが可能。

② 事業者支援分 [令和3年4月創設]

緊急事態宣言の発出により、人流が減少し、経済活動への影響が全国的に生じることを踏まえ、その影響をうける事業者に対する支援

③ 原油価格・物価高騰対応分 [令和4年4月創設]

コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減を主たる目的とする事業。

④ 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金 [令和4年9月創設]

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施する取組。より重点的・効果的に活用されるよう、国から推奨事業メニューが提示されている。

臨時交付金の事業終了後には、効果検証を行い、結果を公表することとされており、長和町では年度ごと検証と結果を公表しています。令和4年度に実施しました事業について、町地方創生推進協議会（令和5年6月28日開催）において効果検証を行いましたので公表します。

2 年度別交付確定額

年度	交付金区分	交付確定額 (千円)
R 2	通常分	288,884
	通常分（国庫補助事業の地方負担分）	1,730
	小計	290,614
R 3	通常分	129,359
	通常分（国庫補助事業の地方負担分）	1,856
	事業者支援分	9,613
	小計	140,828
R 4	通常分	99,371
	通常分（国庫補助事業の地方負担分）	1,176
	原油価格・物価高騰対応分、通常分	45,704
	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援分	35,781
	小計	182,032
累計		613,474

3 令和4年度に臨時交付金を活用して取り組んだ事業の実施状況

- ・別添「令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況資料（効果検証資料）」のとおり
- ・地方単独事業26事業、国庫補助事業の補助裏分への充当2事業、計28事業
- ・総事業費 186,596,152円
 （内訳）臨時交付金 182,032,000円
 国庫補助金 1,350,000円（学校保健特別対策事業）
 県補助金 1,030,000円（観光誘客事業）
 一般財源 2,184,152円

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況資料（効果検証資料） 令和5年3月31日現在

番号	事業名	係名	事業の概要 (国提出計画より抜粋)	実績額 (円)	実績額の内訳等	事業担当による評価		長和町地方創生推進協議会による 効果検証結果	
						地方創生への 効果	事業の成果 (事業実施による効果)	地方創生への効果	意見
1	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止緊急対策事業	総務係	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、長和町への帰省を希望する方向けの抗原検査キットの購入、消毒液・スタンドの購入、衛生用品等の購入を行う。	2,027,520円	■支出内容及び実績額 消毒液7,260円×52本=377,520円 検査キット8,250円×200箱=1,650,000円	①非常に効果があった	帰省などをする予定だった家族への安心・安全に繋がったと考える。	①非常に効果があった	(特になし)
2	防災施設Wi-Fi構築事業	総務係	避難所及び消防団詰所にWi-Fi環境を整備し、災害時において災害・新型コロナウイルス感染症対策等の情報発信・受信ができる環境を構築、Webカメラを整備することにより、避難所の情報・状態を災害対策本部で確認し、いち早く新型コロナウイルス感染症などの対策に活用できる。	3,410,000円	■支出内容及び実績額 各集会施設等 626千円×5施設、消防団詰所40千円×7カ所 【アクセスポイント設置箇所12カ所】立岩構造改善センター、活性化施設「蔵」、長門町民体育館、長門老人福祉センター、入大門センター、長和町消防団第1～7分団詰所	②効果的であった	実際の有事の際に活躍するものであるが、消防団員や避難住民等の負担軽減などに効果がある。	②効果的であった	(特になし)
3	商工会相談者スペース増設支援事業	商工観光係	コロナ禍が長引き、経営支援を始め各種補助金申請、融資等の相談が収まらないなか新型コロナウイルス感染症対応のため商工会事務局の体制を強化して対応しているが、相談業務を受けるスペースに事業者のプライバシー保護できる部屋が不足している。事務室内を改修し、場所の確保をすることで、今後も継続した相談支援をすることができる。	700,000円	■支出内容及び実績額 事務室改修経費 1,433,000円 事業費1/2以内の700,000円を補助金として確定	②効果的であった	事務室内に相談スペースの場所を確保することで、事業者からの相談が円滑に行えるとともに、間仕切り等を入れたことでプライバシーが守られるようになった。	②効果的であった	(特になし)
4	経済対策相談窓口支援事業（商工会事務局長人件費支援）	商工観光係	先行きの見えない経済状況のなか、町商工会に新型コロナウイルス感染症対応に係る専門の相談窓口を設け、事業者の相談に対しワンストップで対応しきめ細やかな支援をしている。今後も継続して実施する必要性があることから、商工会に対し人材確保経費を支援する。	1,800,000円	■支出内容及び実績額 相談担当職員（事務局長）人件費 給与・社会保険料等総額4,464千円のうち県負担額分を除く額1,800千円	②効果的であった	事務局長の設置は商工会にとって必要なことであり、事業者からの相談に対し、きめ細やかな対応ができた。	②効果的であった	(特になし)
5	観光誘客事業（安心・安全対策）	商工観光係	観光事業者の誘客促進をするためには、受け入れる事業者が安心かつ安全に対応する環境が必要であることから、昨年・昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症対策用品を観光事業者へ配布する。また、旅行中の発熱者等を医療機関へ移送する事業者に対し、利用に関する支援を実施する。	1,000,000円	■支出内容及び実績額 事業費 1,145,000円 内訳：対策用品購入600,000円、業者545,000円 ※町からの補助金は100万円を限度とし超過分は観光協会負担	②効果的であった	対策備品は誘客に資するものと感染症対策に資するものを配布した。旅行者は旅行中はかかりつけ医に行くことはできないため、万が一発熱した場合に移送する体制をとることができ、安心かつ安全に誘客することができた。	②効果的であった	(特になし)
6	観光誘客事業（グリーンシーズン）	商工観光係	新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置終了後の観光誘客を促進及び新和田トンネル有料道路の無料化を広く周知することが観光協会をはじめとした観光事業者から寄せられている。グリーンシーズンの誘客等を支援するため、OTA・オンライン広告・既存メディアを使った誘客宣伝を実施する。また、WITHコロナ事業として、オンラインツアー等の事業を実施し、アフターコロナに備える。	19,500,000円	■支出内容及び実績額 内訳：WITHコロナ事業1,755,804円+OTAクーポン12,106,900円+PR経費5,171,457円+事務経費465,882円(内訳：事務消耗品455,982円、振込手数料9,900円)	②効果的であった	コロナ禍のなか、安心・安全対策をしながら、広くお客様に來町していただくことができ、観光事業者の経営支援にもつながった。	②効果的であった	(特になし)

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況資料（効果検証資料） 令和5年3月31日現在

番号	事業名	係名	事業の概要 (国提出計画より抜粋)	実績額 (円)	実績額の内訳等	事業担当による評価		長和町地方創生推進協議会による 効果検証結果	
						地方創生への効果	事業の成果 (事業実施による効果)	地方創生への効果	意見
7	みんなで応援！長和の里地域いきいき券販売事業	商工観光係	「新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置」が適用され、往來の自粛や飲食業等へは時短営業や営業自粛を余儀なくされた中、宿泊業・飲食業等に加え関連する卸売事業者や小売事業者等も大きく影響を受けている。令和3年度末に緊急支援として給付事業を実施したが、現状必要な経済対策として消費喚起策が必要であること、また、町民に対する地域内消費促進をするため、プレミアム率の高い、いきいき券を販売する。	30,500,000円	■支出内容及び実績額 事業費 30,879,474円 (町30,500,000円、商工会106,939円、未回収分購入者支払分454枚×600円=272,400円、預金利息135円) プレミアム分：71,156枚×400円=28,462,400円、郵送料496,361円、印刷代466,400円、振込手数料23,540円、事務経費1,430,773円(内訳：データ作成438,460円、消耗品637,255円、封入作業等委託355,058円)	②効果的であった	地域内消費喚起策（地域のお店で地域の皆様がお得に消費）により、事業者支援並びに町民への支援につながった。	②効果的であった	(特になし)
8	長和町振興公社経営支援事業	商工観光係	長和町振興公社は温泉施設の指定管理者として、町の観光産業及び町民福祉の増進に欠かせない施設の運営管理を担っている。新型コロナウイルス感染症の影響により収入が低迷する中、長和町振興公社の各温泉施設が観光の拠点及び町民福祉の増進となる施設の維持を図ることを目的とした事業継続のため必要な支援を行う。	20,000,000円	■支出内容及び実績額 振興公社経営支援事業補助 20,000,000円	②効果的であった	町の会社である長和町振興公社に対し、事業継続のための支援ができ、今後の営業継続へとつながった。	②効果的であった	(特になし)
9	文化財関連施設感染予防対策事業	文化財係	国・県が示す博物館等施設における新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインに沿って、黒耀石体験ミュージアム、原始・古代ロマン体験館、長和の里歴史館、中山道関連公開施設の感染症予防に必要な衛生用具・衛生用品を補い、増加の兆しが見える来館者の受け入れに対応する。	944,795円	■支出内容及び実績額 1) 感染予防消耗品 抗体検査キット 33ヶ 65,340円 消毒用アルコール 920ℓ 464,640円 泡ハンドソープ 10L*5ヶ 34,925円 ハンドソープ詰め替え10ℓ・4ℓ:26220,196円 ワンフッシュトイレ用アルコール除菌72ヶ 28,512円 ペーパータオルM 5ヶ 16,470円 ペーパータオルM2 10ヶ 27,330円 ハーフタオル 2ヶ 13,112円 マスク 70袋 83,390円 加湿器フィルター除菌クエン酸5本 5,040円 抗菌酸化フィルター 5ヶ 22,000円 コードリール 8ヶ 51,840円 小計 832,795円 2) 感染予防機器備品 サーキュレーター 2台 21,000円 電動式アルコールディスペンサー8台 42,400円 ハンズフリー拡声器8台 48,600円 小計 112,000円 総計 944,795円	①非常に効果があった	令和4年度の後半は、黒耀石体験ミュージアムを中心にコロナ禍以前を超える入館者数の増加がみられ、きめの細かい予防対策を実施することができた。	①非常に効果があった	(特になし)

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況資料（効果検証資料） 令和5年3月31日現在

番号	事業名	係名	事業の概要 (国提出計画より抜粋)	実績額 (円)	実績額の内訳等	事業担当による評価		長和町地方創生推進協議会による 効果検証結果	
						地方創生への 効果	事業の成果 (事業実施による効果)	地方創生への効果	意見
10	オンライン環境整備&オンラインツアー開催事業	文化財係	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に伴い、一般市民の自由な活動が制限されており、特に、子ども達を取り巻く教育環境においては、臨時休校や博物館や歴史遺産に触れる移動教室の中止によって、学びにおける発見や感動の機会を得ることが困難な状況に陥っている。当地域の博物館には、本物に触れ、学びの楽しさを理解するために実施している体験学習に、全国から1万人を超える子供たちが参加していたが、新型コロナ禍により来館者が激減するとともに、受け入れ側としても、その合間にストレスを感じている子供たちを連れて訪れる家族に対して、ふれあい型の体験学習をどのような方法で提供できるかが大きな課題となってきた。本事業は、コロナ禍における新たな情報交流手段として定着してきたオンライン機能を導入・整備し、休止となってきた講座の開設や、歴史遺産を訪ねる映像とともに、非接触型で遠隔地にいながらにして詳細でリアルタイムな体験への参加機会を提供するものであり、新型コロナ禍の対策に加え、より広域の利用者を開拓し、当地域へいざなう経済対策にも繋がる企画事業である。	1,399,940円	■支出内容及び実績額 1) PC関係消耗品 オフィスソフト 1ヶ 38,280円 iPad ケース 1ヶ 14,300円 iPad保護フィルム 1ヶ 1,518円 キャブチャージャーボード 1ヶ1,848円 ケーブル 3種4,048円 USBハブ 1ヶ2,310円 小計 62,304円 2) オンライン環境整備備品 ディスプレイ 1ヶ 37,950円 ノートPC 1ヶ 189,500円 Mac Book1ヶ 275,000円 iPad 1ヶ 85,800円 Apple Pencil 1ヶ19,800円 小型動画撮影カメラ 1ヶ85,800円 ミラーレスカメラ 1ヶ129,580円 アンクル・クランプ・雲台セット1式 30,800円 三脚 1ヶ 33,000円 ビンマイク 1ヶ 35,816円 プロジェクター 1台 352,000円 スクリーン 1台 62,590円 小計 1,337,636円	①非常に効果があった	HPのサイバー攻撃問題により実施開催が遅れたが、オンラインツアーの紹介ページへ約2,500件のアクセス数え、募集開始後数日で定員を超える結果となった。本事業で整備した放送機材によるオンライン体験もわかりやすかったと好評であり、また、新たに導入した展示や遺跡を紹介する動画も大きな反響を得ることができた。プログラム上、定員数は25名前後と限定しての実施であったが、実施日に参加できない方からも問い合わせが相次ぎ、継続的な開催の要望も寄せられている。	①非常に効果があった	(特になし)
11	ポストコロナ禍を見据えたインバウンド対策ガイドブック作成事業	文化財係	日本遺産に認定された当地域では、インバウンド対策として歴史遺産の解説板に英語表記を加えるなどの環境整備とともに、ボランティアガイドの育成にも着手したばかりであったが、新型コロナ禍により、そのすべての事業が休止するなど、低迷状況にある。本事業は、日本語のガイドブックを作成し、その魅力を広く発信するとともに、ポストコロナの経済復興を目指す対策として、歴史遺産を活かした地域振興と一般市民のモチベーション復活の一助とするものである。	720,788円	■支出内容及び実績額 1) 報償費 編集指導謝金 2月1日～3月7日：150,000円 2) 編集・データ保存消耗品 コピー用紙A4 10冊 5,154円 コピー用紙A3 1冊 1,532円 UBBメモリー 2個 3,762円 ポータブルSSD 2個 14,190円 小計 24,638円 3) 印刷製本費 日本語ガイドブック 300冊 546,150円	④現時点での判断は困難	町が刊行した同内容の英語版冊子については、すでに、インバウンド事業に向けて活動を実施しているボランティアガイドのグループに配布されているが、日本語版の本冊子を配布し、さらなる研修の充実を目指す予定である。	④現時点での判断は困難	(特になし)

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況資料（効果検証資料） 令和5年3月31日現在

番号	事業名	係名	事業の概要 (国提出計画より抜粋)	実績額 (円)	実績額の内訳等	事業担当による評価		長和町地方創生推進協議会による 効果検証結果	
						地方創生への 効果	事業の成果 (事業実施による効果)	地方創生への効果	意見
12 (13-14統合)	町民の生活を支援する給付金交付事業	福祉係	今回創設された新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」という趣旨に鑑み、地方において生活に欠かせない車の燃料費や家の灯油代の高騰、さらに連鎖的に値上げ傾向にある食料品など物価の高騰に直面する町民の生活を支援するため、一世帯につき1万円の給付金を交付する。支給対象は、燃料や光熱費、食料品など生活に必要な多くの支出が値上げで高騰していることから多くの世帯を支援する必要があるが、一定の収入がある者がいる世帯は対象外とし、給付金により直接的に支給することが物価高に対応した支援として効果的である。更に、低所得世帯には手厚い支援が必要であることから一世帯につき1万円の給付金を加算し、子育て世帯には子ども1人につき1万円を加算して交付する。	36,604,295円	■支出内容及び実績額 給付金 一般世帯 2,088世帯×10千円=22,180,000円 非課税世帯加算 745世帯×10千円=7,450,000円 子育て世帯 627世帯×10千円=6,270,000円 小計 35,900,000円 事務費 704,295円	②効果的であった	物価高騰に対する給付金として給付率 一般世帯 89.4% 非課税世帯 92.3% 子育て世帯 98.5%と一定の支援ができた。	②効果的であった	(特になし)
15	水道料金の基本料金無償化事業	上下水道係	生活基盤である光熱水費のうち町営水道である水道料金の基本料金を4ヶ月分無償化することで、コロナ禍において物価高騰により影響を受ける生活費や事業所の経費の負担を軽減する。また、この軽減事務にあたり料金賦課のシステム改修を必要とすることからあわせて行う。	12,538,771円	■支出内容及び実績額 軽減対象件数 4,893件 軽減金額合計 11,698,371円 システム改修費 840,400円	②効果的であった	コロナ禍により物価が高騰する中、住民生活や事業の運営も厳しい中で、水道料金の基本料金軽減を実施したことにより、わずかでも支援ができたと考ええる。	②効果的であった	(特になし)
16	農家を支援する原油価格・物価高騰緊急対策事業	農政係	新型コロナウイルス感染症並びにウクライナ情勢等に関連して価格の高騰により、肥料や機械器具の燃料の高騰に大きな影響を受けている農家に対し、農業経営の下支えとなる支援をするため、給付金を交付する。 ② 所得金額区分に応じて給付金を支給（負担金補助及び交付金） ③ 令和2年・3年のいずれかにおいて農業所得を有し現在も農業を営む以下の者・農業法人・組合等 ・(A)3,000千円以上農業所得のある者（10万円支給） ・(B)50万円以上農業所得のある者（5万円支給） ・(D)1,000万円以上の農業売上げのある農業法人・組合等）20万円支給 （A）23人×100千円=2,300千円、（B）3人×50千円=150千円、（D）法人7者×200千円=1,400千円 給付金計3,850千円 ④ 長和町に住所を有する農家・農業法人、組合等経営体で現在も継続して農業を営む者。	3,350,000円	■支出内容及び実績額 ①300万円以上農業所得のある者10万円 17人=170万円 ②50万円以上農業所得のある者5万円 5人=25万円 ③50万円以上農業所得のある者の内、年金受給、給与所得。事業所得がある者は3万円 0人 ④1000万円以上農業所得のある農業法人、組合、営農組合は20万円 7者=140万円	②効果的であった	農作物生産に伴う経済的な影響緩和や経営継続意欲の向上に寄与した。	②効果的であった	(特になし)
17	学生等の就学・生活を支援する給付金交付事業	学校教育係	光熱費の値上げ、連鎖的に値上げ傾向にある食料品などコロナ禍における物価の高騰に直面する学生や予備校生等の生活を支援するため、給付金を交付する。	2,760,000円	■支出内容及び実績額 対象者数92人×単価30千円=2,760千円	②効果的であった	物価高騰に直面する学生や予備校生に対し、給付金による生活支援を行うことにより、安心して学生生活が行えた。	②効果的であった	(特になし)

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況資料（効果検証資料） 令和5年3月31日現在

番号	事業名	係名	事業の概要 (国提出計画より抜粋)	実績額 (円)	実績額の内訳等	事業担当による評価		長和町地方創生推進協議会による 効果検証結果	
						地方創生への 効果	事業の成果 (事業実施による効果)	地方創生への効果	意見
18	福祉事業所エネルギー価格高騰対策支援事業	高齢者支援係	介護・福祉サービス事業所が、コロナ禍における物価価格の高騰等の影響を受けながらも安定的なサービス提供を持続できるよう、光熱費及び燃料費の価格高騰分の一部を支援する。	8,172,838円	■支出内容及び実績額 対象事業所：10事業所 交付額：8,172,839円（補助対象経費12,259,258円×2/3）	①非常に効果があった	福祉サービス事業所の安定的な事業継続と福祉サービス利用者やその家族の生活の継続的な支援ができた。	①非常に効果があった	(特になし)
19	長和町宿泊施設燃料高騰支援事業	商工観光係	長和町の宿泊施設は冬のスキーシーズンを主力に営業をしている。スキー場付近の標高が高い地域に施設が集中し、冬のシーズンに燃料を多く使用することから、燃料価格の高騰等に大きな影響を受ける。コロナ禍にあっての宿泊施設の事業継続を目的とし、燃料費の価格高騰分の一部支援を行う。	2,400,000円	■支出内容及び実績額 50,000円×48事業者=2,400,000円	②効果的であった	エネルギー主力の灯油を多く使用する時期に支援することができ、宿泊事業者の経営支援となった。	②効果的であった	(特になし)
20	町内公衆浴場燃料高騰支援事業	商工観光係	コロナ禍においてエネルギーが高騰する中、町内の公衆浴場の経営を圧迫する高騰した灯油の経費増分の支援を行う。	7,500,000円	■支出内容及び実績額 やすらぎの湯：灯油高騰分 5,754,650円 ふれあいの湯：灯油高騰分 1,831,500円	②効果的であった	町内2施設の温泉とも、源泉温度が低く、灯油は欠かせないエネルギーであり、高騰分を支援することで、経営支援することができた。	②効果的であった	(特になし)
21	医療機関に対する物価高騰対策支援事業	健康づくり係	住民の一番の安心となる地域医療を担う医療機関（病院・診療所・薬局）について、コロナ禍において燃料費等が高騰し経営を圧迫しているため、高騰分の差額を補助し、住民のための地域医療を継続していく。	16,800,000円	■支出内容及び実績額 町内医療機関への電気料・LPガス代・灯油代・重油代・高騰による差額分の補助 病院 16,000,000円×1施設＝16,000,000円 診療所 200,000円×2施設＝400,000円 薬局 200,000円×2施設＝400,000円	②効果的であった	住民の一番の安心となる地域医療の継続ができた。	②効果的であった	(特になし)
22	地域公共交通や地域観光バス事業者に対する支援事業	総務係	コロナ禍において、燃料価格の高騰等の影響を受けつつも、地域に不可欠な交通手段であるバス事業者とコロナ禍にあって事業継続に苦戦する観光バス会社に対し、燃料費の価格高騰分を支援する。	2,497,534円	■支出内容及び実績額 ・和田バス 軽油単価平均：R3 134円(ℓ) R4 154円(ℓ) R4年間消費見込量 13,202ℓ × 燃料増額分ℓ当たり20円＝ 交付申請額 264,040円 ・JRバス 軽油単価平均：R3 122円(ℓ) R4 149円(ℓ) R4年間消費見込量 82,722ℓ × 経費増額分ℓ当たり27円＝ 交付申請額 2,233,494円	②効果的であった	地域に不可欠な公共交通やコロナ禍において事業継続に苦戦する観光バス会社に対し燃料高騰分を支援することで、事業者の事業継続につながった。	②効果的であった	(特になし)
23	教育情報化推進のためのICT環境整備事業	学校教育係	電子黒板を整備することで、クラスでの協働的な学びの推進や児童の理解の促進を図る。新型コロナウイルス感染症による出席停止や学級閉鎖時等はオンラインによる双方向の授業を実施することより学びを継続できる体制を整備する。コロナにより出席停止を余儀なくされている児童に対し、学習に遅れることが無く学習が補完できる体制を整備する。	968,000円	■支出内容及び実績額 電子黒板を2台購入 968,000円	②効果的であった	電子黒板の整備により、児童の理解の促進が図られた。新型コロナウイルス感染症により出席停止の児童に対し、学習に遅れることが無く学習が補完できる体制が整備できた。	②効果的であった	(特になし)
24	コロナ禍における役場支所窓口の空調設備導入事業	和田支所	空調設備を導入することで、冷暖房が完備され、来庁される方にも快適な環境が提供できる場を整備する。また、空調設備の導入により換気機能を向上し、新型コロナウイルス感染症対策を図る。	1,276,000円	■支出内容及び実績額 エアコン本体 1台 460,000円 リモコン 1ヶ 18,400円 施工費 1式 491,600円 窓ガラス工事 1式 190,000円 計 1,160,000円×1.1=1,276,000円	②効果的であった	空調設備の導入により換気機能が向上し、来庁者に対し新型コロナウイルス感染症対策としての安全な環境が提供できた。	②効果的であった	(特になし)

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況資料（効果検証資料） 令和5年3月31日現在

番号	事業名	係名	事業の概要 (国提出計画より抜粋)	実績額 (円)	実績額の内訳等	事業担当による評価		長和町地方創生推進協議会による 効果検証結果	
						地方創生への効果	事業の成果 (事業実施による効果)	地方創生への効果	意見
25	町議会ペーパーレス化推進に伴う通信環境整備事業	議会係	議会資料の閲覧、リモート会議など議会運営のデジタル化の推進と、ペーパーレス化によるSDGsの推進及び新型コロナウイルス感染症対策の観点からタブレット端末の導入を図るため、その前段として無線によるインターネット通信環境の整備を行う。	869,000円	■支出内容及び実績額 アクセスポイント設置工事費 議場等3室4台 ルーター・PoEスイッチ含む 計869千円	①非常に効果があった	タブレット端末機を使用した議会運営の開催、リモート会議の開催等に対応するための環境整備が整った。	①非常に効果があった	(特になし)
26	町内飲食事業者燃料高騰支援事業	商工観光係	新型コロナウイルス感染症の影響で外食の利用がもとに戻らない状況の中、物価高による仕入れ額増に加え、燃料価格の高騰が事業をひっ迫している。特に冬期間は燃料を多く使用することから、飲食事業者の事業継続を目的とし、燃料の価格高騰分の一部支援を行う。	1,950,000円	■支出内容及び実績額 50,000円×39事業者=1,950,000円	②効果的であった	エネルギー主力の灯油を多く使用する時期に支援することができ、飲食事業者の経営支援となった。	②効果的であった	(特になし)
27	町内スキー施設事業者燃料高騰支援事業	商工観光係	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者がもとに戻らない状況の中、燃料価格の高騰が影響を受けている。特にスノーマシン用の軽油を多く使用しているため、経費を圧迫している。スキー施設事業者の事業継続を目的とし、燃料価格高騰分の支援を行う。	3,800,000円	■支出内容及び実績額 軽油使用量129,000ℓ×上昇額35円=4,515,000円 補助金：3,800,000円	②効果的であった	人工降雪機（スノーマシン）用の軽油高騰分の一部を支援することで、スキー場の事業継続につながった。	②効果的であった	(特になし)
28	ごみ収集運搬事業者への燃料費高騰分支援事業	生活環境係	新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症対策をはじめとした経費負担が増加しているごみ収集運搬事業者の燃料費高騰分の負担を軽減し、事業者の事業継続支援を図るため、燃料費の高騰を働き、支援を行う。	406,000円	■支出内容及び実績額 燃料費高騰差額分 当初：軽油137円 高騰：172円 可燃ごみ収集 4業務 179,000円 佐・ビン 2業務 44,000円 プラスチック 2業務 111,000円 紙・布 2業務 72,000円 合計 406,000円	②効果的であった	コロナ禍により燃料費が高騰する中、事業者に対し支援ができた。	②効果的であった	(特になし)
29	学校保健特別対策事業費（町立小学校分）	学校教育係	町内の小学校（2校）における新型コロナウイルス感染症の集団感染のリスクを避けるため、各学校の保健衛生用品の購入を行い、児童が安心して学ぶことができる体制の継続を図る。	1,800,671円	■支出内容及び実績額 消耗品、備品等：1,800,671円（消耗品1,372,177円：マスク、消毒液、石けん、使い捨て手袋、ペーパータオル等・備品428,494円：配膳台、WEBカメラ等）	②効果的であった	中学校の感染予防に対し、消毒液やマスク等の消耗品、感染予防に効果のある備品の購入により、感染予防が効果的に進められた。	②効果的であった	(特になし)
30	学校保健特別対策事業費（組合立中学校分）	学校教育係	町が構成する一部事務組合で運営している中学校における新型コロナウイルス感染予防対策に対して資する事業	901,409円 (うち長和町負担率59%)	■支出内容及び実績額 依田窪南部中学校の新型コロナウイルスの感染予防事業に対して、負担金として支出	②効果的であった	中学校の感染予防に対し、消毒液やマスク等の消耗品、感染予防に効果のある備品の購入により、感染予防が効果的に進められた。	②効果的であった	(特になし)